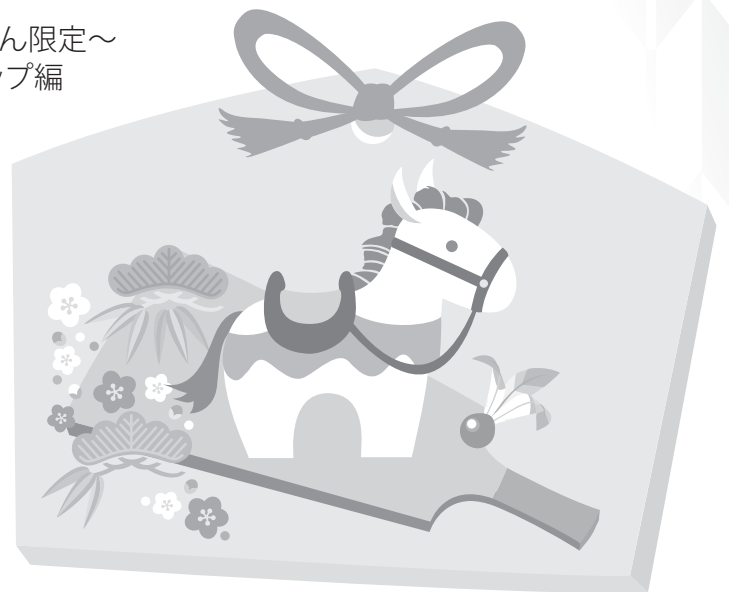


お客様への メッセージ

2014 1 月号

Contents

- ◎長期投資仲間へのメッセージ vol.82
『2014年を迎えて』
セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野晴啓
- ◎セゾン投信社員一同、今年の抱負
- ◎セミナー・イベント情報
 - ・第7期運用報告会 開催スケジュール
 - ・「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～
 - ・ここが肝心!「セゾン投信のファンド講座」スタートアップ編
- ◎セゾン投信からのお知らせ
 - ・NISA(ニーサ)の口座開設しました(ご利用の手引き)
 - ・メディア掲載情報
 - ・買付・解約 受付不可日お知らせ
- ◎お客様データ
口座数&年代別構成比



発行 セゾン投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
お問合せ先 セゾン投信お客様窓口 ☎03-3988-8668(受付時間9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)
<http://www.saison-am.co.jp>

■この資料は、セゾン投信の役職員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のみのもとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。



長期投資仲間へのメッセージ Vol.82

「2014年を迎えて」

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓リーマンショックから5年を経て

明けましておめでとうございます。年末は米国の量的金融緩和縮小開始の決定を受けて、日米欧先進国を中心に世界の株式市場は押し上げられたまま、強い追い風を受けて2014年を迎えました。

2008年のリーマンショック以降、世界経済の落胆をBRICS新興大国の成長が下支えして来たグローバル化構造は、昨年大きな転換へと変化しました。

とりわけ自国内のインフラ投資に専ら傾注して高成長を維持して来た中国経済の失速は、同国の需要に依存していたブラジル・ロシア・豪州など資源大国の経済に多大な打撃を与え、各国とも同時に成長停滞とインフレが併発する「成長の罨」に陥りました。

一方で、リーマン後の金融危機への緊急対応として始まった米国の量的金融緩和（QE）政策は、3度目の政策遂行に至って明確に実体経済の下支えへと目的が定義され、昨年はその成果が株式・不動産といった資産価格の上昇を通じた景気回復によりやく結実し始め、地球経済は米国が牽引するカタチで安定成長軌道が堅持されました。

世界経済のグレートローテーション

そして深刻なデフレ病に15年以上苦しんで来た日本では、アベノミクス政策の実行がデフレ脱却への期待を高め、実体経済も金融政策と財政政策の2本の矢で、久々に成長の追い風と株式市場の稀有なる活況へとつながったことはご存知の通り。

更にはギリシャショック以降3年以上ユーロ危機による大不況に陥っていた欧州経済も、秋口にはプラス成長に転じ、ようやく南欧諸国の財政改革もたらす厳しいリセッションから脱したことで、いち早く独経済が景気回復軌道を描き始めたのです。

米日欧の各中央銀行は、昨年ははっきりと景気回復を最優先事項として掲げ、大胆な金融緩和政策の継続遂行を市場にコミットしていて、その信頼が金融市場をリスクオンに点火させ、これからの成長期待を高めることに成功したわけです。

21世紀グローバル化は、新興国経済を成長エンジンとする構造から先進国経済の需要喚起が牽引するそれへと、昨年大きく転換して2014年を迎えました。

今に至って、この5年間に跋扈(ばっこ)した先進国の悲観主義は終焉して、日米欧が再び地球経済の主演となるグレートローテーションの進展する2014年の始まりです。

真価が問われるアベノミクス

とは言え米国・日本・欧州の経済回復軌道は盤石なわけではなく、各々に構造上の課題を抱えています。とりわけ日本では、アベノミクスが昨年二本の矢を放って景気の底入れとデフレ脱却期待を高めることには成功しましたが、今年は経済成長を持続的軌道へと安定させるための第三の矢の実行がその成否を決します。

昨年は残念ながらこの期待を損ないました。不当なる円高水準は是正され、日本のモノづくり産業は米経済の需要増大の恩恵を最も受けられるであろうポジションにあって、外部環境は良好です。しかし財政再建にも絡む長期安定成長軌道を持った日本経済をゴールの前提とするならば、20世紀からの既得

権益をことごとく殲滅(せんめつ)させる本気の構造改革は絶対不可欠であり、世界のアベノミクスに対するこれからの期待と評価もその点に集中することは間違いありません。

それは裏返せば、日本の将来における最大の懸念材料でもあって、日本全体がその危機感を共有して岩盤規制との闘いを正義とさせられなければ、かつてのアルゼンチンの如く長い衰退を避けられぬ土俵に在るのだと、私たち日本人は現実を峻別(しゅんべつ)すべき年なのです。

生活者マネーが主役に

20世紀から脈々と続く岩盤規制を切り崩すことによる自由な経済活動の実現と共に、新たな事業・ビジネスの萌芽、乃至はイノベーションを支えるために必要不可欠なのがお金です。資金がなければ新しい産業は決して生まれません。

そして日本経済の最大の弱点のひとつが金融でしょう。かつてから日本の金融は、銀行がその大半を担って来ました。ところが今やそこにリスクマネーの出し手を期待するのは困難です。これも日本に必要な構造改革、即ち金融の担い手の代替が求められるのです。

米国経済の抜本的強さの裏付けは大きな資本市場の存在にあり、イノベーションを支える金融は投資マネーが果たしています。

翻って日本に存在している巨大な眠れる資源、それが私たち生活者の持つ 860 億円もの預貯金で、2014 年にはゼロ金利で抱え込むことが美德ではない社会正義への転換を果たさなければなりません。

今年から始まった NISA (少額投資非課税制度) はその端緒で、金融当局の本意も「貯蓄から長期投資へ」であることを明言しています。

セゾン投信がずっと標榜し続けている長期投資マネーは、「長期産業資本」と換言することも出来ます。生活者の長期投資が経済合理性から、そして社会的必要性からも正義となる時代の実現に向けて、2014 年のセゾン投信は強烈なる使命感に燃えています。

長期投資家の皆様、今年も一緒に正義を貫いてまいりましょう！何卒よろしく願いいたします！

(2014 年 1 月 6 日)

新年 明けまして おめでとうございます。

—社員一同、一言ずつそれぞれの気持ちでご挨拶申し上げます。

(50 音順、氏名のみ)



『いつも通り』 今年の抱負は何にしようか悩んでみましたが、必要な変化は適切に、そして「変わらない」ことが変わらないように、「長期・分散・低コスト」に誠実に向き合う、いつも通りの年になるように過ごします。本年も、変わらずにセゾン投信をよろしく願いいたします。 (市本 宏)

『体力増強』 年を重ねるごとに体力の減少と体重の増加をひしひしと感じております。今年は昨年秋初めて登った高尾山のように初心者でも可能な山登りなどで精神のリフレッシュと体力増強に努めたいと思います。 (稲富 佳子)

『今年は、そば打ちに挑戦します』 昨年まで実家では父がそば打ちをしておりましたが、高齢のため打つのがきつくなってきたので伝授したいと言い出しました。父は10年以上も素材に拘ったそばを打ち、達人に近い水準にあります。なんとか年末までにはおいしいそばを打てるようになりたいものです。
(太田 玄)

『素敵にウォーキング』 2014年は、積極的に運動します！ここ1～2年は食欲そのまま、運動量が激減しております。食欲は止められないので、運動量を増やします。まずは、一つ手前の駅で降りてウォーキングから始めます。早速、素敵なウォーキングシューズを買いに行かなくちゃ！（奥園 忍）

『皆様の財産づくり』 本年も長期投資家の皆様の財産づくりのお役に立てるよう精進努力してまいります。今年もよろしくお願い致します。
(奥山 勉)

『「TO DO リスト」と「WISH リスト」』 今年は「WISH リスト」を作成し、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。「TO DO リスト」をクリアすることで精一杯な慌ただしい日々もあるかとは思いますが、「ついに！念願の〇〇へ行けた！」「〇〇が出来るようになった！」など、大きな目標からささやかなお楽しみまで「WISH リスト」にして毎日を丁寧に過ごしていきたいです。
(小野寺 明子)

『午』 今年の十二支の馬は、飛躍・躍進の象徴として知られていますが、馬の目は暗闇でも利くばかりか視野はなんと350度に及ぶそうです。当社も広い視野で世界の未来を展望し、標榜する長期分散投資を具現化した2本のファンドが大きく花咲く年となるよう邁進致します。
(鹿山 俊之)

『成長の1年』 セゾン投信の一員になってあっという間に1年が過ぎていきました。今までの毎日、たくさんのお客様にセゾン投信と共に成長させていただいたと深く感じます。今年1年はついていくのに必死だった状態を卒業し、得たものを発展させ、さらに大きく一皮むけて成長していきたいと思いません。セゾン投信共々今年もどうぞよろしくお願い致します。
(北里 円)

『両立』 私事と仕事、どちらもバランスよくできるように頑張りたいと思います。入社して間もないですが、まずは皆さんのお役にたてるように努力します。
(北村 香織)

『主夫力』 今年の目標は家族や友人と過ごす時間を増やすこと、「主夫力」アップの2つです。
(工富 功)

『感動させる年に』 私は今年で48歳。年々、歳を取るたびに涙脆くなり、最近では「AKB総選挙のコメント」や「はじめてのおつかい」でさえ涙が出てしまうことがあります。人生の引き出しが増えるということは、それだけ他人の努力や思い、辛さを我がことに投影できるようになるからなのでしょう！今年は誰かの人生に感動するのではなく、誰かを感動させることができる年にできたらと思います。
(斉藤 直樹)

『予感』 昨年は政治的な動向を背景に、「債券から株式へ」という大きなうねりが生じました。これが政策レジームの転換までも意味するかどうかはともかく、「国際分散投資」という言葉はより一層重みが増すような気がします。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
(島倉 原)

『心づもり』 入社して間もなく1年になりますが、馴れ合いになることなく、出来る限り仕事の幅を広げていきたいと考えています。
(庄司 泰子)

『変革と推進』 昨年から誰の目にも明らかに大きく変わってきたと感じる昨今。昨日までの柵よりも今日からの生き方を変えるべき時にこそ、常に自分の足跡を見失わず、挑戦者の気持ちを忘れず、そして社会に貢献できるように感度よく、日々の情報に五感を磨き、業務に邁進します。 (杉本 優子)

『鳥の目』 昨年からの大きな環境の変化に続き、今年も様々な面で変化が見られる年になると思います。その中でも、俯瞰的に全体を見渡せる“鳥の目”を養っていきたいと思います。 (鈴木 駿介)

『戒め』 株式市場の上昇や円安など、ファンドにとって追い風となる状況が続いていますが、このような時こそ気を引き締めて、日々の業務に取り組んでいきたいと思います。 (瀬下 哲雄)

『前倒し』 はやばやと10月に手帳を買って、ここ数年スマホに任せていたスケジュール管理を、アナログに戻しました。基本がズボラで計画を立てることが苦手ですが、今年はビシッと計画をたてて、前倒し前倒しでいきたいと思います。 (津田 由理子)

『真の幕開け』 数年ぶりに好調な投資環境であった昨年を経て、いろいろな点で今年はより一層の飛躍が望まれる年と思います。そのような年の干支が転換点を表す午年であるのも何かの示唆かもしれません。投資が真の意味で個人に根付くように、また投資によって人生が豊かとなるような時代を目指して、焦らずゆっくりと努力していきたいと思います。 (房前 督明)

『健康第一』 今年は食生活改善、適度な運動を継続して行い、心身ともに健康であり続けられるよう努力していききたいと思います。未来の自分を作るのは今の自分。できることからコツコツと頑張ります！継続は力なり！ (藤岡 さつき)

『厄除け』 今年は本厄ということで、富岡八幡宮で厄除けをしてきました。色々祈念すると効果が薄まりそうなので、厄除けで健康をお願いしておきました。自分で出来ることは自分ですることにして、実りある1年になるよう努力いたします。 (松村 里江子)

『お掃除』 毎日時間に追われて忙しい生活をしていると何かと乱雑になりがちですが、今年はきちんと整理整頓された年にします。まずは身の回りをきれいに整頓します。部屋を掃除していつでも人を招待できるようにし、オフィスの机周りを整頓してすぐに取り出したいものが見つかるようします。そうする事で今まで無駄にしていた時間を作り、出来た時間を有効活用していきたいです。 (三浦 理恵子)

『お客様対応について』 昨年は、例年に比べ商品や口座開設について、お客様からのお問い合わせを2倍近くいただきました。今年はNISAがいよいよ開始します。忙しい中でも、お客様に誠意を持ってご対応するよう努めます。 (山崎 結衣)

以上

セミナー・イベント情報

セゾン投信第7期運用報告会 開催スケジュール

昨年12月10日に、セゾン投信の2本のファンドが第7期の決算を迎えました。みなさまにお目にかかり、この1年間の運用報告と、社長中野からのメッセージと近況について、直接ご報告させていただきたく、2月2日の東京会場をはじめとして、以下の日程で運用報告会を開催いたします。この機会にぜひ足をお運びいただき、皆様からの声もお聞かせください。会場でお会いできることを楽しみにお待ちしております。 ※これからセゾン投信の口座開設をお考えのお客様もご参加いただけます。今回の運用報告会は、以下の内容を予定しております。(会場により、若干のプログラムの変更がございます)

- 受益者の皆様へのメッセージ(セゾン投信社長 中野 晴啓)
- セゾン投信近況報告とマーケティング戦略について(セゾン投信営業部)
- 第7期運用報告(セゾン投信運用部)
- 投資についての考え方(FCP代表 房前 督明氏)
- 皆さまからの疑問、質問にお答えするQ&Aコーナー

日時		会場		最寄駅
2月2日(日)	13:45~16:45	東京	日比谷コンベンションホール	日比谷駅
2月22日(土)	14:30~16:30	福岡	八重洲博多ビル	博多駅
2月23日(日)	14:45~16:45	広島	広島市まちづくり交流プラザ	袋町駅
3月1日(土)	13:30~16:30	大阪	コンファレンスプラザ大阪御堂筋	本町駅
3月2日(日)	13:00~16:00	名古屋	家計の総合相談センター(中日ビル6階)	栄駅
3月8日(土)	13:45~15:45	札幌	かでの2.7	札幌駅
3月9日(日)	14:45~16:45	仙台	エル・ソーラ仙台	広瀬通駅

当社主催、共催セミナーのスケジュール

【東京】池袋	ここが肝心！「セゾン号のファンド講座」スタートアップ編		
1月15日(水) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン60・37F)	参加費 無料	奥山 勉 (セゾン投信運用部アナリスト 日本証券アナリスト協会検定会員)
「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」と「セゾン資産形成の達人ファンド」について 当社のアナリストによる、2本のファンドのじっくり解説と質疑応答の1時間です。			
【東京】池袋	「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～		
1月23日(木) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン60・37F)	参加費 無料	瀬下 哲雄 (セゾン投信運用部ポートフォリオマネージャー)
毎回、人気のセミナーです。投資をはじめの前に知っておきたいポイントを凝縮してお伝えします。日頃なかなか聞けない基本的なこと等も含めて皆様からの質問にしっかりお応えいたします。			
【東京】日本橋	「セゾン号」の長期投資入門 ～活用 NISA セミナー～		
1月26日(日) 14:30~16:45	TKPスター貸会議室日本橋2F 第1会議室	参加費 無料	房前 督明氏(FCP代表) 中野 晴啓(セゾン投信社長)
スタートしましたNISA。今月の「長期投資入門」は、ご参加いただいた皆様から大好評！引き続き房前さんのNISA講座です。社長中野と名物アドバイザー房前さんがNISAのポイントや活用法はもちろん、NISA制度の目的や展望についても、わかりやすく解説します。			

詳細・お申込みは、ホームページ「セミナー情報」をご覧ください

<http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html>

お電話でのお問合せ

セゾン投信お客様窓口 03-3988-8668(9:00~17:00、土日祝・年末年始を除く)



草食投資隊 新春セミナー（今年もいつものトリオが講師で開催いたします）

日時		会場		最寄駅
1月9日(木)	19:00~20:30	東京	東京21Cクラブ/コラボレーションスペース(新丸の内ビル)	東京駅
1月12日(日)	14:30~16:30	福岡	JR博多シティ(博多駅内)9階 1会議室	博多駅
1月13日 (月・祝)	10:00~11:45 16:30~18:30	大阪 名古屋	新大阪丸ビル/別館 5階5-1号室 家計の総合相談センターセミナールーム(中日ビル6階)	新大阪駅 栄駅

詳細・お申込みは、ホームページ「セミナー情報」より、ご覧いただき、

<http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html> 情報画面に指定のURLよりお申し込みください。

セゾン投信からのお知らせ

【NISA(ニーサ)口座の開設しました】

NISAのご利用の手引きのページは以下のURLから、ご確認ください。

<http://www.saison-am.co.jp/guide/guide07.html>

※NISA口座の取引は、以下のようなイメージで個別の取引画面が確認できます。

お預かり明細								
NISA口座を開設するとお預かり明細に非課税(NISA)口座での買付可能枠や非課税(NISA)口座の評価額合計枠が表示されます。								
お預かり明細								
買付余力		5,000,000円						
非課税(NISA)口座買付可能枠	2014	904,000円						
	2015	1,000,000円						
評価額合計		960,800円			特定口座評価額合計		10,800円	
評価損益合計		51,200円			特定口座評価損益合計		1,200円	
一般口座評価額合計		0円			非課税(NISA)口座評価額合計		950,000円	
一般口座評価損益合計		0円			非課税(NISA)口座評価損益合計		50,000円	
銘柄名	口座	解約可能口数 解約中概算口数	解約価額(参考) (適用日)	個別元本 or取得価格	評価額 評価損益	解約時単位数量 /最低数量	注文受付 締切時刻	
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	非課税(NISA)	12,000口 0口	9,000円 (2014/08/12)	8,000円	10,800円 1,200円	1口 /10,000口	1359	◎売付 ◎買付
セゾン資産形成の達人ファンド	特定	1,000,000口 0口	9,500円 (2014/08/12)	9,000円	950,000円 50,000円	1口 /10,000口	1359	◎売付 ◎買付

毎年12月に翌年のNISA口座での買付可能枠が表示されます。

【買付・解約 受付不可日のお知らせ】(2014年1月8日～3月末日)

下記は2014年1月8日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

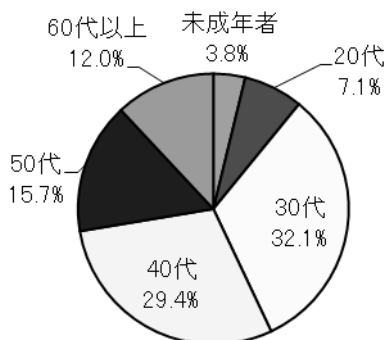
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	1月20日(月)、2月17日(月)、3月17日(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	1月20日(月)、2月17日(月)、3月17日(月)

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

お客さまデータ

セゾン投信 会員数 63,812 口座
(2013年12月30日現在)

年代別比率



※2013年12月30日現在

【メディア情報】

<http://www.saison-am.co.jp/company/media.html>

- 日本経済新聞/朝刊 12月25日付:
【クローズアップ】「個人が選んだベスト投信」でセゾン・バンガード・グローバルバランスファンドが8位に選ばれ、掲載されました。
- Fanet【マネーライフ】「投資信託ニュース2013年11月の各種ランキング」の海外株30選でセゾン資産形成の達人ファンドが1位に選ばれました。
- 日経マネー2014.2月号/12月22日発売
【「1億人の投信大賞」決定!】先進国株式部門賞で、セゾン資産形成の達人ファンドが1位に選ばれました。
- 株主手帳2014.1月号/12月17日発売
「2014年相場の展望」アナリスト・経済評論家の分析!の特集で、社長中野のコメントが掲載されました。

セゾン投信の素顔



セゾン投信、Facebook「いいね!」受付中。

<http://www.facebook.com/saisonam>



編集後記

今年はカレンダーの日並びで、セゾン投信は創業以来??ちょっと長い休暇をいただきました。お仕事によっては9連休取られた方も、また、ずーっと仕事でしたという方もいらっしゃったかもしれませんが、まずは新しい年を迎え今年も元気にスタートいたしました。1月6日(月)年始の朝礼後、全体写真を撮りました。タイマーセット10秒、撮り直し無、という条件??で①うっかり目を瞑ってしまった社員、②思わず乗り出してアップ、③他人の後ろで顔がやっと写りました、という社員もいますが、これもセゾン投信の個性豊かな社員一同の姿です。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。